

マガレイ人工種苗の体色異常と形態異常

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2025-04-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 早乙女, 浩一, 有瀧, 真人 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014324

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



マガレイ人工種苗の体色異常と形態異常

早乙女浩一, 有瀬真人

異体類の種苗生産において体色異常個体の出現防止が大きな課題となっている。筆者らは、マガレイの種苗生産の中で観察された、体色異常個体と形態異常との関連を調べた。

体色異常個体の出現率は、78~92% であった。一方、眼位異常個体は 36.5~58.5% と高率で出現した。眼位異常を眼の移動状況によって正常、右寄り眼、左寄り眼、逆位、不動の 5 タイプに分類した。完全白化個体の 53.5~58.5% が右、左寄り眼個体であったが、正常魚には寄り眼個体は全く出現せず、体色異常と形態異常に関連があることが推察された。

栽培技研, 17(1), 9-17 (1988)